

互助会だより



「重信川河川敷の桜」東温市

2021年
(令和3年)

4月号

第128号

◆令和3年度 事業計画及び予算

- ・事業計画及び予算の概要 ②
- ・給付事業等の給付内容 ⑤
- ・退職福祉事業の給付内容 ⑥

◆給付金についてのご案内(入学祝金・永年会員祝金) .. ⑦

◆所属所の加入について ⑦

◆がん保険の募集について ⑧

◆共済グループ保険について(配当金・保険金請求書類) .. ⑧

令和3年度事業計画及び予算



第136回理事会



第40回評議員会

令和3年度事業計画及び予算案等が、本年3月4日に開催されました第136回理事会で議決され、3月19日に開催されました第40回評議員会において、原案のとおり承認されましたので、その概要をお知らせします。

令和3年度事業計画及び予算に係る各事業会計の概要

◆ 令和3年度 会員数等推計(平均) ◆

(単位：人)

区 分		会員数	被扶養者数
現職会員	共済組合組合員	17,894	15,696
	そ の 他	357	157
	互 助 会	5	0
	計	18,256	15,853
退職会員等		2,760	1,442
合 計		21,016	17,295

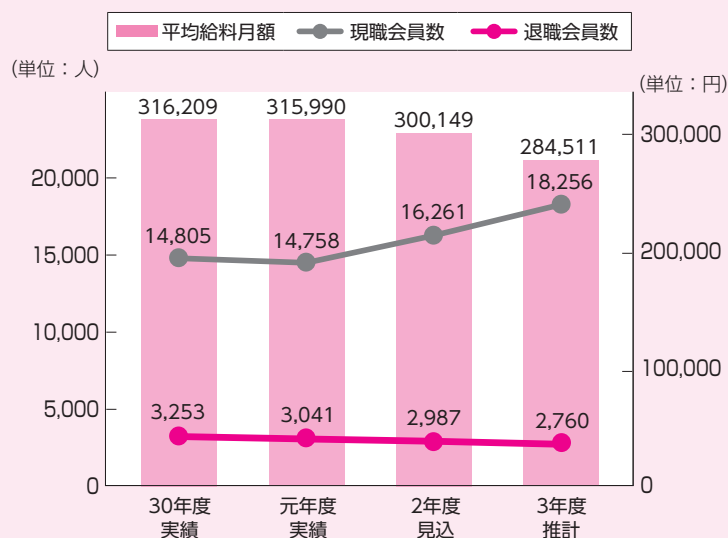
◆ 掛金率及び負担金率(令和3年度) ◆

(単位：%)

区 分		一般職	特別職
掛 金 率	給付事業会計	0.5	0.4
	退職福祉事業会計	0.5	0.4
	共済事業会計	1.0	0.8
	計	2.0	1.6
負担金率	給付事業会計	2.0	1.6
	退職福祉事業会計	—	—
	共済事業会計	—	—
	計	2.0	1.6
合 計	給付事業会計	2.5	2.0
	退職福祉事業会計	0.5	0.4
	共済事業会計	1.0	0.8
	計	4.0	3.2

◆ 会員数及び給料月額推移(平均) ◆

令和3年度においても会計年度任用職員の方が互助会の現職会員になることが見込まれるため、現職会員数は前年度より1,995人(12%)の増加を見込んでいます。平均給料月額は前年度より△15,637円(△5.2%)の減少を見込んでいます。



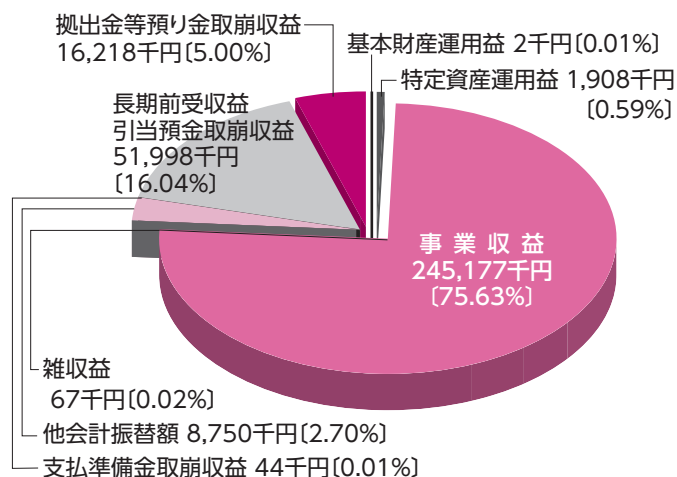
正味財産増減計算書総括表

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで

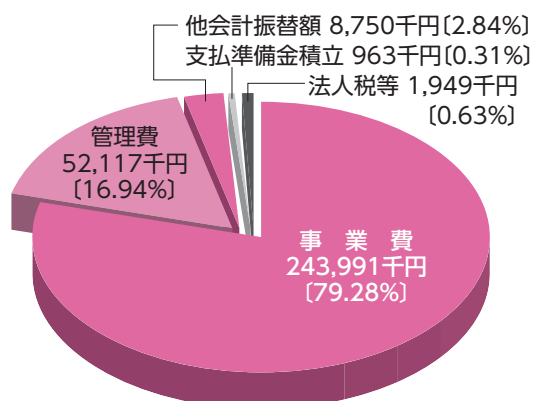
(単位：円)

科 目	合 計	法人会計	公益事業会計	給付事業会計等	厚生事業会計
I 経常収益の部					
基本財産運用益	2,000	2,000			
特定資産運用益	1,908,000			1,908,000	
事業収益					
受取掛金・受取負担金	214,819,000			214,819,000	
受取保険手数料	30,358,000				30,358,000
長期前受収益引当預金取崩収益	51,998,000			51,998,000	
拠出金等預り金取崩収益	16,218,000			16,218,000	
雑収益	67,000			12,000	55,000
他会計振替額	8,750,000	5,000,000	3,750,000		
支払準備金取崩収益	44,000			44,000	
経常収益合計 (A)	324,164,000	5,002,000	3,750,000	284,999,000	30,413,000
正味財産期首残高	426,669,000	26,313,000	0	304,682,000	95,674,000
収益合計 (B)	750,833,000	31,315,000	3,750,000	589,681,000	126,087,000
II 経常費用の部					
事業費	243,991,000		3,750,000	240,241,000	
管理費	52,117,000	5,490,000		24,670,000	21,957,000
他会計振替額	8,750,000			5,000,000	3,750,000
支払準備金積立	963,000			963,000	
法人税等	1,949,000	1,000		348,000	1,600,000
経常費用合計 (C)	307,770,000	5,491,000	3,750,000	271,222,000	27,307,000
当期正味財産増減額 (A)-(C)	16,394,000	△ 489,000	0	13,777,000	3,106,000
正味財産期末残高 (B)-(C)	443,063,000	25,824,000	0	318,459,000	98,780,000

総括表(経常収益) 324,164千円



総括表(経常費用) 307,770千円



法人会計

この会計は、管理業務や互助会全般に関する事項の会計で、一般財団法人に必要な会計です。

經常収益合計は、基本財産運用益2千円に給付事業会計からの振替額500万円を加えた500万2千円。經常費用合計は、管理費549万円に法人税等を加えた549万1千円で、当期正味財産増減額△48万9千円となる結果、正味財産期末残高2582万4千円を推計しています。



公益事業会計

この会計は、地域住民の福祉の向上に係る活動を通じ、市町行政の円滑かつ能率的運営を支援し、併せて地方自治の振興及び社会公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益事業を行う会計です。

この会計の事業実施計画は、375万円で、厚生事業会計から同額を振替(375万円)することです。

なお、公益事業支出額の1件当たり限度額は25万円です。

◆ 令和3年度公益事業実施計画 ◆

(単位：千円)

事業項目	予算額	備考
公立養護施設に対する奉仕に関する事業	1,250	5施設へ実施
地域住民の自治意識の啓発に関する事業	1,250	5市町へ実施
市町又は市町職員が住民を対象として行う文化活動に対する助成に関する事業	1,250	5市町へ実施
合計	3,750	

《給付関係》

互助会には、現職会員に対する給付事業会計及び共済事業会計、並びに退職会員に対する退職福祉事業会計の3種類の事業会計があります。これらの事業は、現職会員及び退職会員並びにその家族の生活の安定と福利の増進に寄与し、併せて公務の能率的運営に資することを目的としており、皆さまの職場と生活に最も身近な事業です。

給付の種類や支給要件等の変更はありません。(給付内容及び予算の概要は4頁～6頁のとおり)

令和3年度においても、会計年度任用職員の方が現職会員になられることから、經常収益では掛金・負担金の増加を見込み、經常費用では医療補助金の増加を見込んでいます。

なお、これら給付関係の3事業会計の令和3年度予算は、以下のとおりです。

給付事業会計

― 人間ドック等補助金は

引き続き2千円―

この会計は、現職会員に対する14種類の給付を行っています。

各給付の支給要件等は、令和2年度と変更はありません。平成30年度から補助金額を引き上げている人間ドック等補助金の補助額は、引き続き2千円です。

經常収益合計は、受取掛金(千分の0・5)・受取負担金(千分の2)などの1億5345万1千円。經常費用合計は、事業費1億2543万5千円と管理費917万7千円に法人会計への振替額500万円と法人税等を加えた1億4017万3千円で、当期正味財産増減額1327万8千円となる結果、正味財産期末残高は1億6609万2千円を推計しています。



給付事業等の給付内容

現 職 会 員

◆◆◆ 入院差額料補助金 ◆◆◆ 現職会員又はその被扶養者が入院し、主治医の承認を受け、治療上個室に収容され、その室の差額を負担した場合 1日につき2,000円（限度100日） 予算額 6,504,000円	◆◆◆ 入院見舞金 ◆◆◆ 現職会員が病気又は負傷で保険医療機関に引き続き8日以上入院した場合 20,000円 予算額 6,180,000円
◆◆◆ 災害見舞金 ◆◆◆ 現職会員が水震火災その他の非常災害により住居及び家財の5分の1以上損害を受けた場合 50,000円 予算額 800,000円	◆◆◆ 結婚祝金 ◆◆◆ 現職会員が結婚した場合（退職後3月以内の場合を含む。） 初婚 30,000円 再婚 15,000円 予算額 8,640,000円
◆◆◆ 出産祝金 ◆◆◆ 現職会員又はその配偶者が出産した場合（退職後6月以内の場合を含む。） 20,000円 予算額 10,260,000円	◆◆◆ 入学祝金 ◆◆◆ 現職会員の子が小学校及び中学校に入学した場合 25,000円 予算額 32,500,000円
◆◆◆ 銀婚祝金 ◆◆◆ 現職会員が結婚して満25年を迎えた場合 15,000円 予算額 1,620,000円	◆◆◆ 死亡弔慰金 ◆◆◆ 現職会員及びその配偶者、子、父母及び被扶養者が死亡した場合 現職会員 30,000円 その他 10,000円 予算額 4,240,000円
◆◆◆ 永年会員祝金 ◆◆◆ 現職会員の在会期間が引き続き20年及び30年に達した場合（特別職は、10年又は15年） 20年（特別職10年） 10,000円 30年（特別職15年） 15,000円 予算額 9,605,000円	◆◆◆ 在宅看護見舞金 ◆◆◆ 現職会員又は同居の家族が自宅において同居の常時介護を必要とする家族を1月以上看護した場合 10,000円（1事業年度に1回） 予算額 160,000円
◆◆◆ 人間ドック等補助金 ◆◆◆ 現職会員又はその被扶養者が人間ドックを利用した場合又は現職会員が脳ドックを利用した場合 1受検 一律 2,000円 予算額 23,176,000円	◆◆◆ 生涯生活設計セミナー開催費 ◆◆◆ 共済組合と共同してライフプランセミナーを開催する。 予算額 350,000円
◆◆◆ 遺児奨学一時金 ◆◆◆ 現職会員が死亡したとき、生計を同じくしている18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子（就労している子は除く。） 1子につき100,000円 予算額 500,000円	◆◆◆ 退会記念給付金 ◆◆◆ 現職会員が退職した場合において、その者の現職会員期間が10年以上あり、かつ、現職会員期間中に職員研修事業助成金の給付を受けていないとき 額面50,000円の旅行クーポン券 予算額 20,900,000円
● 医 療 補 助 金 ● 現職会員又はその被扶養者が保険医療機関に医療費の支払をした場合 1件につき13,000円を控除した金額（100円未満は切捨て） 予算額 51,109,000円	

共済事業会計

― 医療補助金の基礎控除額は

1万3千円に変更なし ―

この会計は、現職会員又はその被扶養者が病気又は負傷のため医療を受け、一部負担金を保険医療機関に支払った場合に、当該一部負担金の額から共済組合等から給付される高額療養費の額や附加給付等の額、その他これらに類する制度から給付を受けた額を控除して得た額が1件につき1万3千円を超えるとき、その超える額に相当する額を医療補助金として給付します。

この会計は、会員の掛金（千分の1）のみで運営し、公費（負担金）は財源としていません。

経常収益合計は、受取掛金などの6137万8千円。経常費用合計は、事業費5110万9千円と管理費810万8千円に法人税等を加えた5962万5千円で、当期正味財産増減額175万3千円となる結果、正味財産期末残高は8644万4千円を推計しています。

退職福祉事業会計

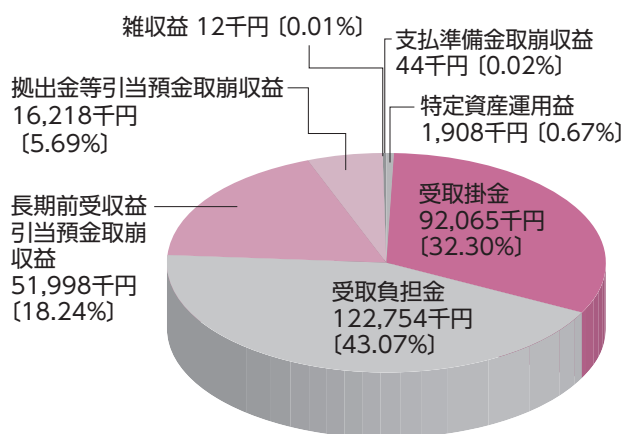
退職医療給付金の基礎控除額は
7千円に変更なし

この会計は、現職会員が退職後に国民健康保険等に加えた場合、医療費の自己負担が増大し、長期入院をした場合などは、生活費にも大きな影響があります。そのため、その不安を軽減・解消するため、退職後満60歳に達した日から満70歳に達した日の属する月の月末までの間、保険医療費の自己負担の一部の補てんになる退職医療給付金など、4つの給付を行っています。

経常収益合計は、長期前受収益引当預金取崩収益など7017万円。経常費用合計は、事業費6369万7千円と管理費738万5千円に法人税等を加えた7142万4千円で、当期正味財産増減額△125万4千円となる結果、正味財産期末残高は6592万3千円を推計しています。

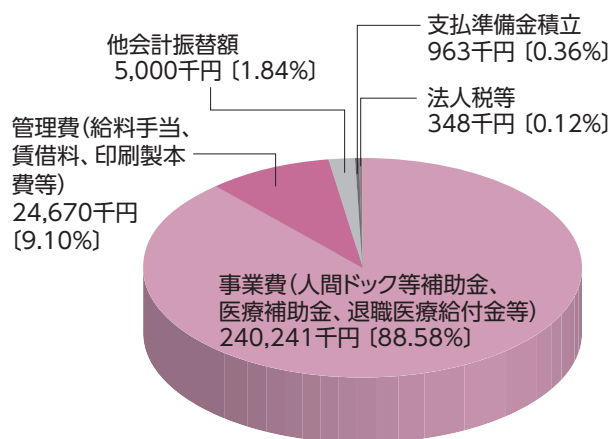
給付事業等(経常収益)

合計 284,999 千円



給付事業等(経常費用)

合計 271,222 千円



退職福祉事業の給付内容

退職会員

◆◆ 退職医療給付金 ◆◆

退職会員等が病気又は負傷で保険医療機関等に医療費の支払をした場合
1件につき7,000円を控除した金額
(100円未満は切捨て)

予算額 43,716,000円

◆◆ 退職医療返還一時金 ◆◆

現職会員が退職した場合において、退職会員になる資格のない者又は退職会員にならなかった者
(平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円) + (平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円)
(6月末満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ)

予算額 16,218,000円

◆◆ 退職医療死亡弔慰金 ◆◆

- 退職会員等が満55歳以上満60歳未満で死亡した場合
(一時拠出金額) + (平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円) + (平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円)
(6月末満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ)
- 退職会員等が満60歳以上満70歳未満で死亡した場合
 - 給付残存期間1年につき10,000円
(1年未満の端数は切捨て)

予算額 358,000円

◆◆ 退職医療脱退一時金 ◆◆

- 退職会員等が満55歳以上満60歳未満で脱退した場合
(一時拠出金額) + (平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円) + (平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円)
(6月末満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ)
- 退職会員等が満60歳以上満70歳未満で脱退した場合
 - 給付残存期間1年につき10,000円
(1年未満の端数は切捨て)

予算額 3,405,000円

厚生事業会計

この会計は、互助会唯一の収益事業です。

現職会員等の生活の安定と福祉の増進を図るため、次の事業を継続実施しています。

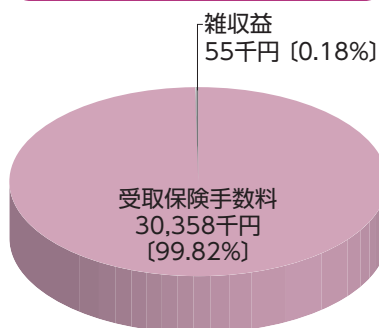
- 1 がん保険事業
- 2 共済グループ保険事業
(受託業務)
- ① 団体定期保険
- ② 団体定期保険(プラス)
- ③ 医療保障保険
- ④ 療養給付プラン
- ⑤ 長期療養給付プラン
- ⑥ 医療費支援制度
- ⑦ 重病克服支援制度
- 3 積立年金事業
(新規加入者募集中止)

保険内容等については昨年と同様ですが、本年1月から⑤長期療養給付プランを新設しています。

本年も次のとおり次年度の募集を行う予定です。継続加入及び新規加入についてご検討ください。(詳細は、別途お知らせ)

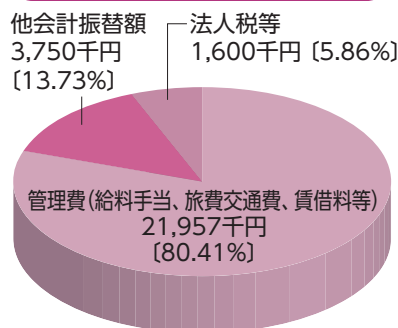
厚生事業会計(経常収益)

合計 30,413千円



厚生事業会計(経常費用)

合計 27,307千円



せします。)

(1) がん保険

6月～7月中旬募集

(2) 共済グループ保険

7月下旬～9月上旬募集

経常収益合計は、受取保険手数料など3041万3千円。経常費用合計は、管理費2195万7千円に公益事業会計への振替額375万円と法人税等

を加えた2730万7千円で、当期正味財産増減310万6千円となる結果、正味財産期末残高9878万円を推計しています。

給付金についてのご案内
— 入学祝金・永年会員祝金 —

ご入学おめでとうございます

《入学祝金》

入学祝金は、現職会員の子が学校教育法(昭和22年法律第26条)第1条に規定する小学校及び中学校に入学したとき、2万5千円を給付するものです。該当の有無は、所属所にご確認いただき、精査のうえ、5月中旬頃に届出の個人指定口座に送金します。子が現職会員の被扶養者に認定されていない場合は、別途請求をお願いすることとなります。

勤続20年、勤続30年

お慶び申し上げます

《永年会員祝金》

永年会員祝金は、現職会員の在会期間が引き続き20年(特別職10年)に達したときに1万円、30年(特別職15年)に達したとき

に1万5千円を給付するものです。

該当の有無は、所属所にご確認いただき、受給資格が発生する月の月末頃に、届出の個人指定口座に送金します。

《各種給付金や保険金の請求忘れはありませんか?》

各種給付金を受給されていない場合は、給付事由発生月から2年以内に請求・受給をお願いします。

2年以内に請求がなければ時効により受給権が消滅しますのでご注意ください。

また、がん保険、共済グループ保険の請求忘れはありませんか。ご自身が契約している保険の内容をご確認のうえ、請求されていない場合は、速やかに手続きをお願いします。

所属所の加入について

令和3年4月1日から「大洲・八幡浜地区広域市町村圏組合」が当互助会の所属所になりました。これにより、当互助会の所属所は44になりました。



今年度のがん保険募集は6月1日(火)～7月20日(火)です。
是非、この機会にご加入のご検討をお願いします。

一般より割安な団体(集団)取扱保険料にてご加入いただけます

ご契約の保険は「どんなとき」「いくら」「いつまで」の保障?

「どんなとき?」

万一の場合や病気、ケガなど、
どんなときに受け取れるかは、
確認済みですか?



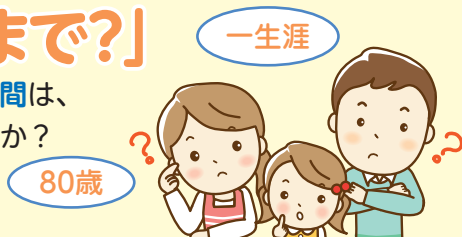
「いくら?」

給付金など、
受け取れる金額は、
確認済みですか?



「いつまで?」

保障される期間は、
確認済みですか?



「保険料の負担?」

保険料は、今だけでなく、
将来も払込みが可能な金額ですか?
また、いつまで払込むか
確認済みですか?



今年度よりWEBでもご相談いただけます!

こんな方に
おすすめです



✓ 保険のプロ
相談したいけど、
直接会うことは避けたい



✓ 現在加入している
保険の内容を詳しく確認して
おきたいけど、外出が難しい

- 🏠 外出せずにおうちで気軽に
- 🕒 ご都合に合わせて事前に予約
- 👤 相談相手の顔が見える
- 💻 資料は画面上で確認可能

お手続きのお問い合わせ 南海放送サービス株式会社
保険部 Tel 0120-111-136 9:30 ~ 17:30(月曜 ~ 金曜)

票の提出が不要になりました。

— 保険金請求時の書類省略 —

共済グループ保険の配当率

保険の種類	配当率等
団体定期保険	41.598%
団体定期保険プラス	50.779%
医療保障保険	35.581%
療養給付プラン	無事故 20.000%

共済グループ保険の配当金
皆さまにご加入いただいて
おります共済グループ保険の
配当金(令和2年1月～令和2
年12月31日)は、左表のよう
な配当率になりました。
なお、この配当金について
は、令和3年2月25日に加入
者の指定口座に送金していま
す。

共済グループ保険について

互助会の概況

(令和3年2月末現在)

・所属所数 43
・会員数 現職会員 16,606 人
退職会員 2,819 人
・被扶養者数 17,267 人
・平均給料月額 300,347 円

表紙によせて

「重信川河川敷の桜」東温市

東温市は医療機関が充実しており、安心で快適なまちとして定評があります。また、温暖な気候で、水と緑に恵まれ、子育てにも最適なまちです。
市の北部から中心部を流れる重信川はうるおいある水辺空間を形成し、4月上旬には河川敷に多くの桜が咲き誇ります。